

## 稲成町内会からのお知らせ(河川整備作業)

稲成町内会では、河川敷の草刈りなど河川の整備作業を下記の日程で行います。  
皆様方のご参加とご協力をよろしくお願いいたします。



- ◆日時 令和5年7月9日(日)午前8時～
- ◆作業区域 稲成川(両岸)・荒光川(両岸)・左会津川(右岸)

※当日は、気温・湿度が上がり蒸し暑くなることが予想されます。  
熱中症等健康管理には、十分ご注意ください。

## 夜間に気象警報が解除された場合のお知らせが変わります

気象警報が午後10時以降の夜間に解除された場合は、これまでは防災行政無線で即時に放送していましたが、**7月1日から、午前6時に防災行政無線で放送**します。

また、**土砂災害警戒情報、高齢者等避難、避難指示の解除についても上記と同様に変更**します。

なお、防災行政テレホンガイドや防災行政メール、LINE等の市公式SNSの配信については、気象警報が解除された時にこれまでどおり行います。

※津波警報・注意報の解除は、これまでどおり夜間でも防災行政無線でお知らせします。

【問合せ】防災まちづくり課 (電話 26-9976)

## 災害・警報時の公民館施設の利用について

市内の公民館施設では、災害発生時や警報・注意報発表時の利用規則を以下のとおり定めています。あらかじめご了承くださいませようよろしくお願いいたします。

警報等の種類	規則
大津波警報 津波警報	利用不可
暴風警報	利用不可 ※ただし、発表された時に既に利用中の場合は協議の上で決定
大雨警報 洪水警報	利用可
災害発生時	施設に被害がなければ <b>利用可</b> ※ただし、市内及び周辺地域の被害状況により判断

# 令和5年7月号 公民館だより

## 稲成

未来へつながる道  
田辺市

発行：稲成公民館  
館長：倉谷 修治 主事：津田 祐司  
事務所：田辺市高雄一丁目23番1号  
市民総合センター内

TEL：26-4925 FAX：25-6029

田辺市ホームページ <http://www.city.tanabe.lg.jp/>

稲成公民館区 人口及び世帯数 令和5年5月末現在  
人口3,209人 世帯数1,490世帯 男性1,511人 女性1,698人



## 「LGBT?って」 稲成公民館長 倉谷 修治

梅農家の皆様方にとって、忙しかった時期もようやく一息つける頃に差し掛かっているのではないのでしょうか？

さて、そんな中6月16日、私たちの世代(60歳～)が生まれ育った時代では考えることもなかった「LGBT理解増進法(LGBT法)」なるものが国会で成立し、23日に施行されました。

そもそも「LGBT」って?何なのでしょう？

LGBTとは、Lがレズビアン(Lesbian:女性の同性愛者)、Gがゲイ(Gay:男性の同性愛者)、Bがバイセクシャル(Bisexual:両性愛者)、Tがトランスジェンダー(Transgender:身体の心の性が一致していないため、身体の性に違和感を持ったり、心の性と一致する性別で生きたいと望む人)の頭文字からつくられた言葉で、性的少数者(セクシャル・マイノリティ)の総称として用いられているそうです。

今回の「LGBT法」の第1条にこの法律の目的として、「この法律は、全ての国民が、その性的指向又は性自認にかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえない個人として尊重されるものであるとの理念にのっとり、性的指向又は性自認を理由とする差別の解消等の推進に関する基本的な事項、行政機関等及び事業者における性的指向又は性自認を理由とする差別の解消等のための措置等を定めることにより、性的指向又は性自認を理由とする差別の解消等を推進し、もって全ての国民が、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する豊かで活力ある社会の実現に資することを目的とする。」とされています。

ちなみに私が子供のころ、小学校入学のお祝いとランドセルを買ってもらいました。当時のランドセルの色はというと「赤」と「黒」のみ。当然のごとく私は「黒」のランドセルでした。そのことに対して特別、違和感を抱くことはありませんでした。戦後、同じ物を効率よく生産するための最も有効な画一性が重要視され、そのような社会環境の中で育てられた私は、男の子は「黒」で女の子は「赤」と無意識に植え付けられた固定観念によるものだったのかもしれませんが、しかし、今回LGBTについて考えていく中で、勝手な思い込みによって苦しめられている人たちがいたことを改めて知ることができましたし、自分自身「性」についての認識を今一度改めて考えなければならぬのではないかと考えています。

また、公民館の人権学習会などの機会に地域ぐるみで「LGBT」について学ぶ機会を持てればと考えています。

さて、稲成公民館には稲成町民センターより移設された日本画を1階のローカに展示しました。公民館にお越しの際には、是非ご覧いただければと思います。

また、6月23日には、公民館の外壁に稲成町内会様からの寄贈により掛時計を取り付けていただきました。

公民館は、通学時や下校時、また習い事の送迎の際の待ち合わせ場所として、多くの方々が利用されていると聞いております。待ち合わせ時間の共有に掛時計をご利用いただければと思います。

## 令和5年度 第1回 稲成小学校学社融合推進協議会を開催

5月31日（水）、令和5年度 第1回稲成小学校学社融合推進協議会を開催しました。

鳥山校長から各委員に委嘱状を交付し、その後授業の様子を参観しました。児童たちは、落ち着いた様子で真剣に授業に取り組んでいました。

授業参観の後、今年度の学校運営方針（スクールプラン）と学校の取組について説明を受け、意見交換や質疑応答などが行われました。

今年度の稲成小学校学社融合推進協議会の委員の皆様方は、以下のとおりです。（敬称略）

会長	倉谷 修治	稲成公民館長
副会長	榎本 哲也	稲成愛郷会長
委員	山田 能久	稲成町内会長
委員	辻本 幸生	民生児童委員
委員	津田 康代	民生児童委員
委員	平 洋子	
委員	高山 弘和	稲成小学校 育友会長
委員	鳥山 修身	稲成小学校 校長
事務局	木下 守靖	稲成小学校 教頭
事務局	津田 祐司	稲成公民館 主事



## 稲成小学校 学社融合の取組（紹介）

### 1 田植え体験（5年生）

6月1日（木）、5年生の児童たちが荒光区の榎本哲也さんの田んぼにて、田植えの体験を行いました。

児童たちは、榎本さんから稲の品種や育て方などについて教えていただいた後、裸足で田んぼに入り榎本さん親子のアドバイスを受けながら、手作業で稲の苗を植えました。

また、息子さんの朗大さんに田植え機を使った田植えのシーンも見せていただきました。

児童たちは、稲作について積極的に質問するなど真剣な様子で学習に取り組んでいました。

何かとお忙しい中、ご協力をいただきました榎本さん、誠にありがとうございました。

次は、秋の稲刈りが楽しみです。



### 2 梅採り体験（あすなろ学級）

6月8日（木）、あすなろ学級の児童たちが谷区の中本多賀志さんの梅畑にて梅採り体験を行いました。児童たちは、中本さんから梅採りについて説明を受けた後、各自がバケツを持って梅の収穫を行いました。

収穫の時間は約30分程度でありましたが、児童たちは力を合わせコンテナに3杯分の梅をあっという間に収穫しました。私も当日取材に行かせていただきましたが、児童たちは「大きいのが採れたよ」、「いっぱい採れたよ」などと楽しそうに話しかけてくれたことが大変印象的でありました。

梅の収穫の後、中本さん宅で産まれたばかりのヒヨコを見せていただき、児童たちはヒヨコを手にとって楽しんでいる様子が伺えました。

今回、梅の収穫の真最中という大変忙しい時期に授業に協力していただきました中本さん、誠にありがとうございました。



## 稲成町内会から寄贈（掛時計・日本画）していただきました！

6月23日（金）、稲成町内会（山田 能久 会長）から稲成公民館に屋外用掛時計（電波時計 防水型・光発電式）及び日本画2点を寄贈していただきました。

掛時計は、業者により、公民館北側（駐車場側）の壁面に取り付けていただきましたので、是非ご活用いただければ幸いです。

また、2点の日本画については、長年にわたり稲成町民センターで保管されていたもので4月にセンター内の整理をしていたところ、偶然に発見したものです。（作者、年代等は不明）傷みが進んでいたため、表具店にて修復していただき、立派な額に入れた状態で寄付していただきました。

この日本画は、公民館1階の玄関ロビーから大集会室に至るローカの壁面に掲示してありますので、お越しの際は是非ご覧ください。

最後になりましたが、今回立派な時計と日本画を寄贈してくださった稲成町内会様に厚くお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

